

大原社会問題研究所五十年史

III 本格的事業の展開から東京移転まで〔一九二三～三六年〕

社会見学の実施

この年五月より、研究員、調査室員、研究生などをまじえて工場その他の施設の実地見学を始めた。参加者は毎回一〇名一二〇名で、見学場所は次の通りである。

第一回	一九三五年五月二五日	又新紡織会社	七名
第二回	七月六日	陸軍造兵廠大阪工場	二〇名
第三回	七月一八日	大阪朝日新聞社	二二名
第四回	九月二八日	日本エナメル会社工場	八名
第五回	一〇月二四日	木津川・安治川工場地帯	八名
第六回	十一月三〇日	神戸ダンロップ工場	一〇名
第七回	一九三六年三月一九日	大阪造幣局	一九名
第八回	五月三日	天理教庁	八名
第九回	七月一〇日	大日本ビール工場	一一名

法政大学大原社会問題研究所五十年史

発行 1970年11月

編・発行法政大学大原社会問題研究所

[前のページ](#) ← 法政大学大原社会問題研究所五十年史【目次】 → [次のページ](#)

[研究活動・刊行物](#) [OISR.ORG全文検索](#)

[法政大学大原社会問題研究所\(http://oisr.org\)](http://oisr.org)